

令和6年度船員労働安全衛生月間の実施

例年9月1日から30日までの1ヶ月間は、船員災害の減少と船内における安全で快適な作業環境、居住環境の実現を目指して、『船員労働安全衛生月間』としています。今年度は「待っている 家族の笑顔を忘れずに」をスローガンに、各種の行事を展開しました。

第51回沖縄船員災害防止大会

令和6年9月2日に那覇第二地方合同庁舎において第51回沖縄船員災害防止大会を開催し、船員労働安全衛生月間の取組がスタートしました。

本大会には約40名の船員、海事関係者が参加し、船員災害・疾病の減少目標の達成を目指すことを誓った大会宣言がなされました。その後、国土交通省運輸安全委員会事務局那覇事務所長による「令和4～5年度に南西諸島で発生した船舶事故等から」という演題で船舶事故の未然防止や船員の災害防止等に参考となる講演が行われました。また、会場では安全保護具等の展示も行われ、船舶の救命設備などが紹介されました。

訪船指導員による点検指導

月間中は、訪船指導員が県内の各港に停泊中の船舶を訪れ、安全面では転落・墜落などの事故防止措置、

係船索を含む係船設備の点検・保守の周知と、衛生面では医薬品の備え付け状況の確認、飲料水の管理状況などの点検指導も行いました。

船員が休職・離職することは海運業及び漁業にとって人的資源の損失であるだけでなく、陸上に比べ高い船員災害発生率は、若年者に船員という職業を敬遠させる要因にもなることから、これらの取組を通して船員の安全衛生に対する意識の高揚及び船員災害防止対策を一層推進していきます。



第51回沖縄船員災害防止大会の様子



訪船指導②(衛生設備の確認)



訪船指導①(関係書類の確認)

お問合せ先

運輸部 船舶船員課

☎098-866-1838